事例No.	1155
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	岩手県葛巻町

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成 ・福祉・介護 ・適切な資産管理

事例種類	人材育成の取組事例

事例内容・タイトル

林業労働安全装備導入経費補助による負担軽減・施業推進

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

人材育成

岩手県　葛巻町（林業労働安全装備導入経費補助による負担軽減・施業推進）

- 葛巻町では、林業就業者の高齢化が著しいうえ、町外へ職を求めて若者が流出し、担い手の確保が困難な状況になっている。新規林業就業者を確保しようにも、平成31年８月１日から施行された、労働安全衛生規則の一部を改正する省令により林業事業者は切創防止用保護衣を労働者へ着用させることが義務づけられ、新規就業者分だけではなく更新分も含め、装備費が林業事業者にとって経済的負担となっていた。
- 本税を活用し林業労働者の安全装備購入経費を助成することにより、林業事業者の経済的負担軽減による雇用の拡大や労働者の安全確保による事故防止、施業の効率化を図り、より森林整備が進む労働環境づくりに取り組んでいる。
- 令和元年度においては、葛巻町森林組合が購入した防護ズボン13着、防護靴７足、ヘルメット２個の経費に対して助成を行った。

□　事業内容

1　林業労働安全装備導入費助成

- 林業労働者の安全装備購入経費に対し、経費の1/2以内を補助する。

【事　業　費】347千円（全額譲与税）

【実　　績】防護ズボン：13着

防護靴：７足

ヘルメット：２個

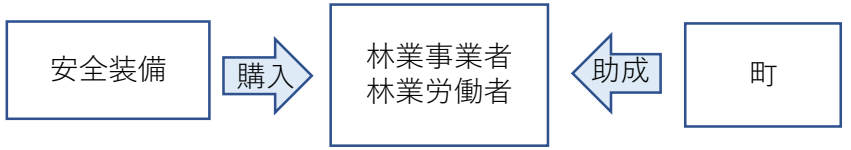




（事業１：林業労働安全装備導入費助成）

□　事業スキーム

1　林業労働安全装備導入費助成



□　工夫・留意した点

- 単純な装備の更新ではなく、より安全な施業実施のため、現在使用している装備よりも高性能なものを導入してもらうよう働きかけた。今後も安全な林業をPRし、新規就業者の獲得に繋げていきたい。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	20,431千円
②私有林人工林面積（※１）	9,109ha
③林野率（※２）	85.2%
④人口（※３）	6,344人
⑤林業就業者数（※４）	94人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」